

設計上・施工上のご注意 (Xシリーズ)

制定: 2014.10.20

改定: 2019.06.01

基本 アイテム 素材 認定 特性 加工

エコウッド Xシリーズの特徴をよくご理解ください

本製品は廃木材と廃プラスチックを原料として使用した木材・プラスチック再生複合材をアルミ材に被覆成型した製品です。

具体的な設計、施工をはじめるとにあたりましては、本製品の特性をよくご理解いただき、以下の注意点に留意されご検討いただきますようお願いいたします。

荷扱いについて

- ・本製品を投げ上げたり、投げ下ろしたりしないでください。破損する場合があります。

保管方法について

- ・本製品を保管する場合は、立て掛けずに、平坦な場所に平置きしてください。凹凸がある場合は、スペーサーなどで調整してください。スペーサーの間隔は1m以内になしてください。
- ・パレットで保管する場合は、両端がはみ出さないようにしてください。製品を曲った状態で長期保管しますと、たわみぐせが残る場合があります。
- ・直射日光や暖房器具の近くなど高温になる環境を避けて保管してください。
- ・雨、水などの当たらない場所へ保管ください。やむを得ず、屋外で保管する場合は梱包内に雨水が入らないように養生シートを掛けてください。但し、養生シート内が密閉状態となり高温にならないように注意してください。

熱に関するご注意

- ・本製品は原料に使用している樹脂の特性上、周囲の温度差により若干の伸縮があります。
- 【例】 L=3,000mmのルーバー材で温度差50°Cの場合、全長の最大値と最小値の差は、約3.6mmとなります。
- ※ビス等で固定した場合は、固定間の伸縮をある程度抑えることができます。

$$\text{伸縮量の求め方} / \text{伸縮量(mm)} = 2.4 \times 10^{-5} (\text{エコウッドの熱膨張係数}) \times \text{温度差(°C)} \times \text{製品長(mm)}$$

- ・熱による伸縮が発生いたしますので部材を突き付けて施工する場合は、必ず隙間(目地)をあけてください。
- ・本製品が躯体等と取り合う場合は、クリアランスを10mm以上確保してください。
- ・ルーバー等に使用する場合は、ボルト穴を長穴にするなど伸縮を吸収できる構造にしてください。

水に関するご注意

- ・本製品を土中・水中及びコンクリート等へ埋め込む仕様はおやめください。
- ・中空内部への水溜り防止のため、弊社指定の水抜き機構付キャップを使用するか、水抜き穴(φ8~10mm程度)を設けてください。

加工・塗装について

- ・加工・施工についてはアルミと同様の扱いが可能です。
- ・切断、穴あけなどの加工はアルミ用工具をご使用ください。
- ・切断加工後は端面のバリで指などを切らないようにご注意ください。
- ・加工後の端材は、アルミ屑としてリサイクル可能です。
- ・本製品へのペイント仕上げはお避けください。



その他の注意事項

- ・本製品を使用する場合、受け材を設置し、構造上問題が無いよう部材を固定してください。置くだけの使用はおやめください。
- ・本製品にはそれぞれ寸法公差がありますので施工の前に現場での割付を必ず行ってください。
- ・クギ打ちはできません。ビスまたはボルトにて下地と固定してください。
- ・本製品をビス、ボルト等締付ける場合、電動工具のトルクにご注意ください。トルクが掛かり過ぎるとクラックまたはへこみが発生する場合があります。

